

年 報

平 成 2 1 年 度

徳 島 県 立 図 書 館

ま え が き

少子・高齢化の進行、経済の成熟化に伴い、人々の価値観の多様化が進む一方、うるおいとやすらぎや人と人とのつながりなど心の豊かさが求められるようになっていきます。このような状況下で、安心して子どもを生み育てられる環境や、子どもから高齢者まで多様なライフステージで個性や能力を伸ばすことができる学習環境が今まで以上に求められています。

また、21世紀の地方分権時代には、自分で考え行動すること（自己責任）が求められています。そのような時代だからこそ、図書館に求められる要求は多岐にわたり、幅広く奥深い県民の要求に応えるのに、どのように考え、どのように行動すればよいのかが問われています。

県立図書館は「文化の森」に移転以来、図書購入費は全国的に見ても上位に位置づけられる額を確保してきており、蔵書は平成20年度（2008年）で約110万冊と全国屈指の数を誇っており、また、貸出冊数も年間約92万冊に及んでいるなど、中核図書館として県民の期待に応えてきたところです。

しかし、世界は今、百年に一度といわれる未曾有の大不況の時代にあるといわれ、図書館運営も厳しい環境に置かれています。このような状況の中で県立図書館としては、県民の皆様の協力応援もお願いするとともに、市町村・県立学校図書館との一層の連携や、ITCの新しい技術を活用したネットワーク図書館の構築などにより、どこにいても等しく図書館サービスが利用できるよう、サービスの充実に努めてまいりたいと考えております。

国では、ネット社会におされ、忘れられがちな「文字・活字文化」を振興するために、平成22年（2010年）を「国民読書年」と制定し、国をあげて読書を考える年としております。

今後も、県民の皆様のご意見を伺いながら、図書館運営にあたりたいと考えております。

つきましては、本冊子をご一読いただきまして、これからもご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 21 年 6 月

徳島県立図書館長 中 井 忠 良

目 次

I	運営の基本方針	1
	平成21年度重点事業	1
II	平成21年度事業計画	3
	平成21年度図書館予算（当初）の状況	8
	徳島県立図書館資料収集方針	9
III	平成20年度事業報告	11
1	企画課関係	11
2	参考サービス課関係	12
3	貸出サービス課関係	13
4	図書館システム関係業務	15
5	諸統計	17
IV	管理	22
1	組織機構・職員	22
2	施設・設備	23
3	沿革	24
4	歴代館長	25
V	平成20年度行事記録	26
	「徳島県立図書館サービス向上目標」について	30
	徳島県内市町村立図書館一覧	32
	徳島県立図書館案内図	33
	開館時間・休館日	33

I 運 営 の 基 本 方 針

- (1) 図書館法とユネスコ公共図書館宣言の理念に基づいて、図書・記録その他の図書館資料を積極的に収集・整理・保存して、地域社会の人々に対する利用に努める。
また、行政資料を含む郷土資料を積極的に収集保存し、県内における資料センターとしての役割を果たす。
- (2) 市町村立図書館への援助・協力を行い、市町村立図書館と協力してすべての県民への図書館サービスの充実を目指す。
また、図書館未設置町に対して、図書館の設置を促進し、県内図書館網を充実する。
- (3) すべての子どもの自主的な読書活動を推進するために、関係機関や団体と連携し、資料の充実と子どもの読書環境の向上に努める。
また、読書会等の自主的な活動を援助し、読書活動及び図書館利用を促進し、県民文化の向上に資する。
- (4) 公共図書館、大学図書館、学校図書館、試験・研究機関との連携を行い、県民へ資料、情報を提供し、サービスに努める。
- (5) 県民の学習、調査、研究、レクリエーションセンター、生涯学習の場として、県下の図書館網の中核施設として位置づける。
- (6) 阿波学会等地域の学術研究団体と連携し、地域に関する科学的調査を行い、学問と文化の振興に寄与する。

平 成 2 1 年 度 重 点 事 業

(1) 図書館資料の充実整備

県下の中核図書館としての機能・役割を発揮するための図書館資料の充実整備に努める。

- ア 館内基本図書の購入及び寄贈図書等の収集整備
- イ こども用図書等の収集整理
- ウ 新聞、雑誌等逐次刊行物の購入と収集整理
- エ 視聴覚資料等の収集整理

(2) 図書館サービスの充実

開かれた図書館としてのサービスの充実に努める。

- ア 館内各種委員会において利用者サービス改善の検討
- イ 広報資料の作成
- ウ リクエスト制度の充実
- エ 利用促進のための各種資料展示・企画展等の開催
- オ 障害者への朗読奉仕・郵送貸出業務

カ 図書館職員の資質・能力向上に向けた研修・研究体制整備

(3) 全県的な図書館活動の推進

コンピュータネットワークの活用等による市町村立図書館への援助・協力とともに未設置町に対して設置の働きかけを行い、全県的な図書館サービスを行う。

- ア 協力車による市町村立図書館への図書等の貸出、運営相談等のサービス
- イ 来館及び宅配による図書館未設置町への図書資料の貸出
- ウ 県内読書活動推進機関、団体間の連携協力の推進
- エ 県内図書館職員の研修
- オ 読書活動推進に関する研修会等の開催
- カ 未設置町の図書館づくりの援助
- キ 市町村立図書館とのネットワークの推進
- ク 「徳島県子どもの読書活動推進計画」に基づいた、子どもの読書活動推進への支援

(4) 郷土資料の調査収集

県内行政資料・郷土出版物を収集整備するとともに、総合学術調査を実施し、文化に対する県民意識の高揚に努める。

- ア 行政資料・郷土資料の収集整備
- イ 貴重資料のマイクロフィルム・デジタル化と目録作成
- ウ 総合学術調査及び報告書の作成・頒布

(5) オープンスペースのサービス充実

開架用図書約36万冊を整備し、県民生活に必要な様々な知識・情報の提供に努める。

- ア こどもの本コーナーにおける閲覧と館外貸出、読書相談
- イ 一般資料コーナーにおける閲覧と館外貸出
- ウ 新聞・雑誌コーナーにおける閲覧と館外貸出
- エ 参考資料コーナーにおける閲覧と読書相談、参考奉仕
- オ 郷土資料コーナーにおける閲覧と参考奉仕
- カ AVコーナーにおける視聴覚資料の貸出と試聴
- キ マイクロフィルムの利用促進（地元新聞・蜂須賀家文書等）
- ク 障害者への利用サービスの充実
- ケ こども用図書に関する研究の援助

Ⅱ 平成 21 年度 事業計画

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
企 画 課 (企 画 協 力 担 当)	徳島県立図書館協議会	館長の諮問機関として、県立図書館運営の基本的事項を審議する。	協議会委員	年 1 回	諮問事項の審議等。
	徳島県公共図書館協議会	県内公共図書館の連絡協調を図る。	県内公共図書館	理事会 5月中旬、 研修会 年 3～4 回	活動状況の意見交換や資料整備相互協力について検討する。また、図書館職員の研修会、図書館大会を開催する。
	徳島県読書振興協議会	県内読書推進機関の連携協力を図る。	市町村読書振興協議会 他	年 間	読書振興大会を開催するための援助等を行う。
	協力車の運行	協力車と共に職員が同行し、市町村立図書館に対して資料提供や図書館業務の援助・協力を行う。	市町村立図書館	毎 週 (一部の図書館へは隔週)	市町村立図書館からのリクエスト(希望図書)に応じる。図書館業務全般の情報交換も行う。
	来館貸出	町教育委員会を通じ、図書館未設置の地域住民に資料提供を行う。	図書館未設置町	年 間	資料の一括貸し出しを行う。また、リクエストにも応じる。
	団体貸出	職場の団体やグループ・学校・施設などに対して、資料を一括して貸し出す。	職場・団体・学校等	年 間	一括貸し出しをする。来館して直接選択してもらう。
	読書会文庫	読書会用に同じ資料をセットで貸し出す。	市町村立図書館、読書グループ	年 間	1セット10冊編成で、貸出期間2ヶ月。図書館を通しての貸し出しも行う。
	町立図書館の設置促進	すべての町に図書館が設置されるよう推進する。	図書館未設置町	年 間	自治体の理事者・教育委員会に対して、図書館設置の重要性を呼びかける。
	学校図書館への協力貸出	学校図書館からのリクエストに応じて資料の貸出を行うなどの支援を通して、学校における図書館活動の活性化に協力する。	県内高等学校及び特別支援学校	年 間	学校図書館からの要望に応じて資料の貸出を行う。希望校は、最寄りの市町村図書館で資料を受け取れるよう、県立図書館から協力車で運ぶ。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
参考 サ ー ビ ス 課 へ 参 考 資 料 担 当	逐次刊行物の選択・収集・整理	最新の知識情報が得られる定期・不定期刊行物（新聞・雑誌、年鑑、研究報告、議事録、会報、学術誌、政府刊行物等）を選択・収集し、整理する。	一 般	年 間	逐次刊行物は継続的に収集し、保存のため年次別に整備する。
	寄贈逐次刊行物の整理	官公庁、団体等から寄贈された逐次刊行物を整理する。	一 般	年 間	雑誌類は整理保存する。リーフレット・小冊子類はファイリングし、一部は製本整理する。
	逐次刊行物の閲覧と貸出	購入・寄贈雑誌の閲覧と貸し出しや一部CD-ROMによる閲覧により、利用者の要求に応じる。	一 般	年 間	一部を除き貸し出しを行う。
	複写サービス	調査研究者のために、図書館資料を複写サービスする。	一 般	年 間	館内利用者及び県外からの文書による申し込みに応じる。
	雑誌スポンサー制度	雑誌スポンサーを募集し、ブラウジングコーナーの充実をはかる。	企業・商店・団体	募集期間	スポンサーには雑誌の購入費を負担してもらう。最新号カバー等にスポンサー名を表示する。
	参考資料の収集と整理	各分野の調査・相談に必要な参考資料を収集・整理する。	一 般 図 書 館	年 間	出版情報により、情報を集め、資料を収集する。
	特別集書の収集と貸出	「橋と川」に関する資料を収集貸出する。	一 般 図 書 館	年 間	「橋と川」に関する情報を集め、資料を収集する。
	データベースの提供	DVD-ROM版、Web版のデータベースを専用端末により提供する。	一 般	年 間	契約上可能なものはプリントアウトに応じる。
	調査相談活動	一般利用者、市町村立図書館等から寄せられる調査研究の質問に対して必要な資料や情報を提供する。	一 般 図 書 館	年 間	電話・口頭・文書・FAX・電子メールによるレファレンスに対し回答する。
	総合目録ネットワークと相互貸借	国会図書館、全国の公共図書館とのネットワークに参加する。相互貸借により利用者の資料要求に応える。	一 般 図 書 館	年 間	総合目録ネットワークシステムへ蔵書目録データを提供する。県内図書館向け研修会を開催する。県外図書館から資料を借り受け、利用者へ提供する。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
参考資料担当	レファレンスツールの作成	レファレンスの事例をデータベース化し、ツールとして役立てる。	一般図書館	年間	回答記録を整理し、データベース化する。
	検索コーナーの管理・運営	利用者の端末使用を援助する。	一般	年間	利用者用検索端末・DVD-ROM閲覧端末等の使用を援助する。
	総合学術調査	阿波学会の協力を得て各々の専門家が地域を定めて科学調査及び研究を行い、文化の推進と地域開発に寄与する。	阿波市・阿波町／吉野町	8月調査 12月発表会 3月紀要作成	9学会約140名の専門家によって、それぞれの分野で集中的に調査を行い、調査報告書を刊行する。
参考サービス課 （郷土資料担当）	郷土資料の充実と整理	郷土に関する資料要求に応えるため、郷土に関する資料の収集・整理に努める。	一般	年間	特色のあるコレクションとして一般蔵書と区別して保存し、利用に供する。
	地方行政資料の収集と整理	国、県、市町村への働きかけを強めて、官公庁出版物と地方行政資料の収集整理に努める。	一般	年間	県、市町村及び国の出先機関等に図書館法第9条による資料の提供を呼びかける。議会図書室、県の各種資料室との連携に努める。
	資料の複写	新聞、県報、郷土資料その他の資料の複写によって情報を提供する。	一般	年間	マイクロリーダープリンターによる複写を行う。
	資料のマイクロフィルム・デジタル化	調査研究資料として増大する新聞情報を、マイクロフィルム化して整理保存する。郷土資料、地方行政資料等のマイクロフィルム・デジタル化を行い、情報を提供する。	一般	年間	現在、収集保存している徳島新聞等を引き続きマイクロフィルム化し、利用に供する。また、古記録を中心にマイクロフィルム・デジタル化を行う。
	図書の展示	テーマにそった郷土資料の展示を行い、関心を高め利用を促進する。	一般	年間	郷土資料の展示を行い、展示資料リストを作成する。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
貸 出 サ ー ビ ス 課 (貸 出 担 当)	資料の収集と整理	一般貸出資料の選択・収集・整理を行い、利用の促進を図る。	一 般	年 間	出版情報により選書し、発注、受け入れを行う。
	貸出、利用者登録	資料の貸し出しと貸出利用者を登録する。	一 般	年 間	貸し出しは、県内在住者、在勤者、在学者に対して10冊22日間。
	資料の配架と保存	開架図書の利用を促進し、書庫内資料の出納を容易にする。	一 般	年 間	オープンスペースと書庫の資料を適正に配架する。
	予約（リクエスト）制度	利用者の希望する資料の予約を受け提供する。	一 般	年 間	予約（リクエスト）カードに記入してもらい処理する。
	視聴覚資料の収集と整理	C Dの収集・整理を行う。	一 般	年 間	C Dを収集し、貸し出しする。
	障害者及び高齢者用資料の収集	障害者や高齢者のための資料を収集する。	障 害 者 高 齢 者	年 間	大活字本やD A I S Yを収集・整理し、貸し出しを行う。また、拡大読書器を設置している。
	対 面 朗 読	目の不自由な方に、資料を朗読する。	目 の 不 自 由 な 方 等	年 間	来館のうえ、対面朗読協力者が朗読する。
	郵 送 貸 出	障害者の方に、郵送による貸し出しを行う。	障 害 者	年 間	電話、文書等で申し込みを受け付け、図書・カセット・D A I S Y等を郵送。
	督 促	期限を過ぎても返却されない利用者に対して、督促通知を行い、資料の効率的運用を図る。	一 般	年 間	郵便と電話により、通知を行う。
	ベストセラ ー寄贈事業	予約者が多数いるベストセラ本を寄贈してもらい、予約待ち期間の短縮を図る。	一 般	年 間	図書館ホームページおよび館内にリストを掲示し、寄贈してもらう。

区 分	事 業 名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
貸 出 サ ー ビ ス 課 （ 児 童 担 当 ）	資料の収集 と整理	児童書、子どもの読書に関する研究書、紙芝居、お話のCDなどを収集整理する。	0歳～高校生、一般	年 間	出版情報により選書し、発注、受け入れを行う
	図書の閲覧 と貸出	児童書、紙芝居、お話のCD、テープ、雑誌の閲覧と貸し出しによって利用者の要求に応じる。	0歳～高校生、一般	年 間	館内の閲覧は自由で、貸し出しは「貸出カード」交付ののち10冊、22日間。
	予約（リクエスト）制度	利用者の希望する資料の予約を受け提供する。	0歳～高校生、一般	年 間	予約（リクエスト）カードに記入してもらい処理する。
	参 考 業 務	利用者の質問に対し、図書等によって回答する。	0歳～高校生、一般	年 間	電話、文書、口頭による質問に応じる。
	読 書 相 談	幼児、児童及び生徒からの読書相談に応じると共に、読書案内等を行う。	0歳～高校生、一般	年 間	来館利用者の相談に応じる。
	子どもの読書に関する 研修会	公共図書館職員、児童館職員、文庫関係者、保護者などが、子どもの読書のすすめ方について、研修を行う機会を提供する。	公共図書館、児童館、文庫関係者、保護者等	年 間	研修会を開催する。
	おはなし会	絵本の読み聞かせなどによって、幼児・児童に読書の楽しさを味わってもらう。	乳 幼 児 児 童	月 3 回	絵本の読み聞かせ、紙芝居、ストーリーテリングなどを行う。（月2回はボランティアによる）
	こどもの本 コーナーだ よりの発行	児童関連の行事や児童書を紹介すると共に、こどもの本コーナーのPRをする。	0歳～高校生、一般	月 1 回	毎月の行事案内、児童書の紹介などを載せる。
	図書の展示	テーマに応じた図書を展示し紹介する。	0歳～高校生、一般	年 間	それぞれの時期にテーマにそった図書を集めて展示し、子どもの読書活動を推進する。
そ の 他	コンピュータの管理運営	コンピュータ委員会を中心に、コンピュータに伴う各種作業を行う。		年 間	各種マーク登録、蔵書点検、研修、ホームページの運用等の実施。

平成 2 1 年度図書館費予算（当初）の状況

（単位：千円）

事 項 名	平成 2 1 年度 予算額(当初)	備 考
図書館管理運営費	29,909	館内維持管理諸経費 日本図書館協会等負担金
図書館資料充実費	32,305	一般図書購入費 児童図書購入費 新聞・雑誌等購入費 視聴覚機材・資料購入費 雑誌等製本費
館内奉仕運営費	3,362	館内サービス提供諸経費
コンピュータ管理運営費	4,308	コンピュータ関係経費 (第4期図書館システム保守経費を除く。)
郷土資料調査収集研究費	3,212	総合学術調査経費 郷土資料収集費
読書活動推進費	3,219	協力車巡回諸経費等 読書振興大会補助金
*とくしまネットワーク 図書館構築事業費	7,200	インターネット予約システム構築費など
計	83,515	*を除いた計：(76,315)

徳島県立図書館資料収集方針

I 基本的考え方

- 1 資料の収集選択に当たっては、県立図書館としての基本的性格を踏まえて、図書館法並びに「公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準」に定める資料を収集する。
- 2 「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会採択 1979年改訂）の精神を尊重する。
- 3 資料の選定においては、資料の価値及び利用者の要求に十分配慮し、県民の意向や資料収集委員以外の職員の意見も十分反映させる。
- 4 図書館機能の役割を認識し、効率のよい収集を行う。
- 5 資料の収集においては、蔵書の各分野別のバランスが適正になるように調整を図り、基本的な図書を中心に広く収集し、かつ、蔵書がいつも新鮮な状態を保つように配慮する。
- 6 寄贈図書の受け入れについては、前項の収集方針を適用し、その運用については別に定める。
- 7 寄託資料については、原則として、新たな受け入れは行わない。

II 図書選定者の任務

- 1 出版される資料に関して、豊富な情報、資料を持つこと。
- 2 担当する領域の資料を読み、その内容を把握すること。
- 3 図書館利用者のニーズ及び社会の現状について研究すること。

III 図書の内容、形態による収集

- 1 以下の形態を取るものについては収集しない。
 - (1) 切抜、組立を目的に編集されたもの。
 - (2) 書込を目的として編集されたもの。
 - (3) 著しく耐久性に欠けるもの。
- 2 プライバシー（人権）を著しく損なう資料は、特に内容表現等を検討する。
- 3 対立関係になる問題を扱ったものについては、双方の主張を収集する。
- 4 受験参考書、問題集、教師用テキストは収集しない。
- 5 外国語図書については、利用頻度が高いと予想されるものを収集する。
- 6 宗教に関しては、バランスを考慮し、特定宗派に偏らないようにする。

IV 個別基準

＜郷土資料の収集＞

郷土資料の収集に当たっては、次の点について留意する。

- 1 郷土資料の範囲は、徳島県全域（淡路を含む～近世）とする。
- 2 郷土に関係した文献及び資料は、すべて郷土資料とする。ただし、その一部分のみが郷土に関係しているときは、必要に応じて郷土資料として取扱う。
 - (1) 郷土地域について書かれたもの
 - (2) 郷土の人物について書かれたもの
 - (3) 郷土出身者、郷土在住者、郷土在職者の著作物
 - (4) 郷土で発行された図書以外のもの
 - (5) 準郷土資料
- 3 郷土に関する資料は、保存用、貸出用を収集する。

＜参考資料の収集＞

参考資料については、原則として次の種類について収集する。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1 辞典 | 7 年表 |
| 2 百科事典 | 8 地図帳 |
| 3 専門辞典 | 9 書誌 |
| 4 人名（伝記）事典、地名事典 | 10 索引 |
| 5 便覧（ハンドブック） | 11 抄録 |
| 6 図鑑 | 12 統計書 |

＜児童資料の収集＞

児童の健全な育成に配慮し、収集する。

＜視聴覚資料の収集＞

- 1 市販されている録音図書（カセット、CD等）、紙芝居を収集する。
- 2 郷土に関する資料を収集し、保存する。

＜新聞・雑誌、その他逐次刊行物の収集＞

- 1 主要な全国紙、地方紙、外国新聞を収集する。
- 2 広く読まれる雑誌、専門的な逐次刊行物、主要な外国雑誌を収集する。
- 3 逐次刊行物として取扱う資料の基準は、「逐次刊行物資料判定基準（昭和63年4月1日制定）」によるものとする。

＜マイクロフィルムの収集＞

徳島県に関連するものを収集する。

＜特別集書の収集＞

橋や川に直接関係した内容、テーマのものを収集する。

V 資料の収集方法

- 1 新刊案内、出版目録、各種書評等で選定し、購入・寄贈等により収集する。
- 2 市町村立図書館および利用者からのリクエストについては、各選定基準に基づき、可能な範囲で収集する。

VI 資料収集委員会で検討するもの

- 1 漫画及び漫画に類似した資料
- 2 一枚ものの資料
- 3 徳島県立図書館閲覧の制限に関する要綱第2条に規定する関係資料
- 4 特定の団体、企業等の売り込みによる資料
- 5 全集、分冊、シリーズ本、自費出版本
- 6 高額な資料
- 7 リクエスト等による特殊で、著しく専門的な資料
- 8 資料収集委員から「要検討」の指摘のあった資料

VII その他

資料収集に関する個別の運用基準については、別途定める。

Ⅲ 平成 20 年度 事業 報告

1 企 画 課 関 係

図書館の維持管理及び職員の人事、給与、服務に関する事務を執行したほか、文化の森他館との連絡調整、研修会等を開催するとともに、友好文化団体と協力して業務を実施した。

また、市町村立図書館に対し、援助・協力するとともに、図書館未設置町解消へ向けて各種事業を行った。

(1) 企画関係業務

- ① 図書館の維持管理
- ② 各種統計調査、年報の発行
- ③ 各種講演会、図書館研修会等への職員の派遣

(2) 協力関係業務

協力車による市町村立図書館への援助・協力活動及び来館貸出等による図書館未設置町の読書施設への資料援助を行った。また、各読書振興団体と協力して読書の振興・普及を図った。

平成 21 年 2 月より学校司書の配置されている県立学校図書館を対象に資料援助を行った。

- ① 図書資料購入費 1,008,126 円で、433 冊を受け入れ、整理した。

② 援助・協力活動

- (ア) 市町村立図書館に対する援助・協力活動を行った。

対象市町村数 19 市町村（平成20年4月1日現在）

協力貸出（リクエスト） 貸出冊数 22,496 冊

- (イ) 図書館未設置町への資料援助を行った。

対象町数 5 町

リクエスト 貸出冊数 635 冊

来館貸出 貸出冊数 790 冊

- (ウ) 協力車を運行して資料の提供を行った。

延べ巡回日数 252 日

- (エ) 団体貸出の実施

職場・学校などの団体に対して貸し出しを行った。

利用団体数 5 団体

貸出冊数 図書 1,186 冊

- (オ) 読書会文庫の実施

1セット10冊の読書会文庫を貸し出した。

利用団体数 16 団体

貸出冊数 図書 1,457 冊

- (カ) 県立学校図書館への資料援助（試行）を行った。

利用学校数 19 校

協力貸出（リクエスト） 貸出冊数 130 冊

■ 協力車の巡回市町村

(平成20年4月1日現在)



◎：協力車巡回対象市町村立図書館（18館…自治体内の中心館に巡回）

2 参考サービス課 関係

県立図書館の基本的資料である逐次刊行物・参考図書・郷土資料を収集・整理・保存して広く県民の利用に供した。

館内でのカウンターサービス、館外からの文書・電話によるレファレンスサービス、市町村立図書館への協力業務（レファレンス、相互貸借）を進めたほか、郷土に関するあらゆる資料の収集と新聞・古資料のマイクロフィルム化を図った。

(1) 逐次刊行物関係業務

逐次刊行物は、266,225冊を所蔵しており、ブラウジングコーナー・新聞雑誌コーナー等には、雑誌 662 タイトル（購入 294、寄贈 368）、新聞 59 種（購入 31、寄贈 28）、各種の年鑑、白書、統計等を配架して利用に供するとともに、一部を除き貸し出しも行った。

- ① 資料購入費（備品費）3,367,888 円で、年鑑、白書等 359 点を購入した。
- ② 資料購入費（需用費）5,149,739 円で、雑誌 4,400 冊、新聞 31 種、官報を購入した。
- ③ 寄贈資料は 3,064 冊を受け入れた。寄贈新聞は 28 種であった。
- ④ 製本費 108,570 円で、官報 47 冊の製本を行った。
- ⑤ 来館者及び県内外からの文書等による要求に応じ、複写サービスを行った。複写枚数は、98,727 枚（白黒 97,558 枚、カラー 1,169 枚）であった。
- ⑥ 徳島県内公共図書館の購入雑誌と所蔵新聞について調査し、『徳島県内公共図書館購入雑誌・

所蔵新聞目録 2008 年版』を作成するとともに、ホームページ上で「県内公共図書館雑誌一覧」を公開した。

(2) 参考資料関係業務

- ① 参考図書は 3,358,444 円で 339 冊、特別集書は 89,037 円で 30 冊 合計 3,447,481 円 369 冊を購入した。
寄贈図書は、参考図書 293 冊、特別集書 9 冊、CD-ROM 8 枚、DVD-ROM 2 枚であった。
- ② 参考資料数は 62,825 点であり、そのうち参考資料コーナーには 23,700 冊を開架した。特別集書は 6,098 冊で特別集書コーナーに 3,959 冊を開架した。
- ③ 参考質問件数は 14,288 件で、内訳は、レファレンス記録記載分 1,466 件（そのうち、市町村立図書館等からの参考質問は 132 件）、所蔵検索等の資料案内件数が 12,822 件であった。
- ④ 資料の相互貸借は、他館からの借り受けが 123 件 154 冊、他館への貸し出しが 251 件 384 冊で、合計 374 件 538 冊であった。（協力車による県内図書館への貸し出しは除く。）
- ⑤ DVD-ROM版、CD-ROM版のデータベースを閲覧用端末 3 台で、「聞蔵」等の商用データベースを端末 2 台で、利用に供した。また、契約に基づいてこれらデータベースのプリントサービスを開始した。枚数は 376 枚（白黒 376 枚、カラー 0 枚）であった。

(3) 郷土資料関係業務

- ① 資料購入費（備品費）1,853,124 円で、図書 835 冊、CD 3 枚、DVD 5 枚を購入した。
- ② 資料購入費（需用費）131,027 円で、逐次刊行物 10 タイトル 266 冊と郷土新聞 1 タイトルを購入した。
- ③ 委託費等によりマイクロフィルム 50 巻を作成した。
- ④ 寄贈図書 827 冊、寄贈逐次刊行物 3,114 冊、その他の寄贈資料 57 点を受け入れた。
- ⑤ 製本費 199,815 円で、新聞等 5 タイトル 37 冊の製本を行った。
- ⑥ 「徳島新聞」等のマイクロフィルムの閲覧 357 人、複写 5,769 枚であった。
- ⑦ 研究室 1 : 9 件 15 人、研究室 2 : 1 件 4 人、撮影室 17 件 20 人の利用があった。
- ⑧ 総合学術調査

総合学術調査を美馬市美馬町において実施（平成20年8月 1日から8月10日まで）した。平成20年12月 7日、美馬町福祉センターで総合学術調査発表会を行った。「総合学術調査報告美馬市美馬町」を発行する。

3 貸出サービス課 関係

一般貸出用資料、児童資料を購入及び寄贈により収集し、整理、保存している。

それらの資料により、館内閲覧、個人貸出を行った。また、障害者、高齢者へのサービスの強化を図り、子どもの読書活動推進についての講演会、研修会、展示等を実施し、さらに視聴覚資料の効果的運営に努めるなど、県民全体への充実したサービスの向上を図った。

(1) 貸出関係業務

- ① 図書資料購入費 15,695,716 円で、一般資料コーナー用図書 9,497 冊 15,118,256 円（大活字本を含む。）、視聴覚資料 49 点 477,460 円（一般用CD 29 枚、DAISY 20 タイトル）、

点字図書分室用資料 48 点 100,000 円をそれぞれ購入し、整理した。

② 寄贈資料 1,846 冊を受け入れ、整理した。

③ 平成20年度末の一般資料数は 660,708 冊である。一般資料コーナーに約 21 万冊を開架し、書庫一般の資料は出納により利用に供した。平成20年度の書庫一般からの出納は 29,080 冊で一日平均 102 冊であった。

④ 貸出冊数、貸出利用者数、登録者数

5 諸統計 (17ページ) 参照

⑤ 一般資料のリクエスト (予約) は 15,741 件であった。

⑥ 対面朗読室では、視覚障害者、読書に障害のある方のために朗読奉仕を行っており、延べ 70 回の利用があった。対面朗読協力者は 29 名が登録されている。

⑦ 障害者への郵送貸出の利用は、図書 1,024 冊、一般用視聴覚資料 418 点、視覚障害者専用カセットテープ 1,285 巻、DAISY 48 枚であった。

また、点字図書は、点字図書分室 (県立盲学校) で利用された。

⑧ AV コーナーでは、録音テープと CD を聴くための機器 (CD デッキ 2 台、カセットデッキ 2 台) を設置し、ヘッドホンにより自由に聴けるようにしている。また、車椅子のまま利用できる CD・カセット用機器を設置している。

(2) 児童関係業務

① 資料購入費 (備品費) 3,127,596 円で、児童図書 2,653 冊、紙芝居 19 巻を購入し、整理した。また、新聞・雑誌購入費 (需用費) は 256,432 円で、新聞を毎月 3 種類、雑誌を 37 種購入した。

② 寄贈図書 127 冊を受け入れ、整理した。

③ 館内利用と閲覧

こどもの本コーナーに約 52,000 冊を、児童資料室に子どもの読書や児童図書関連の研究書など約 3,500 冊を開架図書として配置した。

また、新聞・雑誌・紙芝居もコーナー内に配置し、利用に供した。

CD は、機器を配置し、ヘッドホンにより利用者が自由に聞けるようにしている。さらに、コーナーの一角にヤング・アダルトコーナーを設け、ヤング・アダルト向けの単行本や文庫本などを別置した。

④ 参考サービス

貸し出しとあわせてこどもの本に関する読書相談及び参考質問に応じた。また、なお一層のサービス向上を図るため、児童関係の参考図書や郷土関係資料を収集してその充実に努めた。

⑤ 子どもの読書に関する研修会

子どもの読書研修会 会場：徳島県立図書館 10月 4日 参加者：51 名

「絵本の仕掛けとその読み聞かせの効果」 講師：鳴門教育大学教授 余郷裕次氏

⑥ 行事

おはなし会 毎月第 2 木曜日、第 2・4 日曜日 (年間 35 回) 参加者：延べ 769 名

クリスマスおはなし会 12月 6日午前・午後 2 回 参加者：延べ 103 名

「赤ちゃんと楽しむ絵本」展関連行事 赤ちゃん絵本を使ったおはなし会

3月 26日 参加者：8 名

図書館探検隊 3月 25日 参加者：13 名

⑦ 広報

「こどもの本コーナーりようあんない」を常備し、利用者に配布した。

また、毎月1回「こどもの本コーナーだより」を発行し、利用者のほか県内の市町村立図書館、四国他県の図書館、県内の読み聞かせグループ代表者に配布した。徳島県立図書館ホームページの「ほんのくにのアリス」にも掲載した。

⑧ その他

(ア) リクエスト（予約）図書の受付は、2,464 件であった。

(イ) 「新着図書コーナー」を設置し、購入後整理を済ませた図書を配架し、利用者に供した。

(ウ) こどもの本コーナーの雰囲気づくり

季節感豊かな壁面構成を工夫し、あわせて年中行事を盛り込んだ展示テーマ（月別）を設けて類書の別置をするなどの読書環境づくりを行った。

4 図書館システム関係業務

(1) 徳島県立図書館ホームページの運営

平成12年4月より、徳島県立図書館のホームページを開設しており、随時更新作業を行っている。

(2) コンピュータ委員会

各係より選出された6名でコンピュータ委員会を構成し、図書館業務システムの各種運営等についての討議及び作業を行った。また、県立図書館ホームページ及び文化の森データベースの図書情報提供システム、職員端末用ネットワークシステムの運用作業も行った。

(3) システム担当者会（随時）

文化の森5館の担当者の会議に、システム管理者が出席。業務システム及びCOMETの運用のための各種作業、各館の情報交換、文化の森情報システムの機能拡充についての作業を行った。

(4) 「図書館を知ろう」講座の開催

①「図書館を知ろう」資料検索講座・初級

開催日 平成20年10月22日（水）

場 所 21世紀館3階 情報文化実習室

対象者 パソコン経験のある方

内 容 図書館の資料検索の初級講座

参加者 8名

②「図書館を知ろう」資料検索講座・上級

開催日 平成20年10月30日（木）、11月6日（木）

場 所 21世紀館3階 情報文化実習室

対象者 パソコン経験のある方

内 容 図書館のホームページの活用講座

参加者 10名（2回合計：5名ずつ）

◆ 平成20年度刊行物

①平成20年度 年報	350 冊	(H20.6.1 発行)
②図書館カレンダー	30,000 枚	(H20.2.1 発行)
③阿波学会紀要第54号	300 冊	(H20.7.23 : 阿波学会)

[美馬市木屋平総合学術調査報告]

参考:図書館資料充実費内訳 (雑誌等製本費を除く)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
企画課協力担当				
	資料購入(備品費)費用	2,957,806	1,854,180	1,008,126
	冊数	2,118	1,198	433
○参考サービス課				
(1) 逐次刊行物		14,646,148	8,805,700	8,517,627
	資料購入(備品費)費用	6,527,813	3,195,158	3,367,888
	点数	632	482	359
	資料購入(需用費)費用	8,118,335	5,610,542	5,149,739
	雑誌種数	503	321	294
	新聞紙数	51	34	31
	官報	1	1	1
(2) 参考資料 (備品費)		7,028,551	4,523,809	3,447,481
	参考図書費用	6,885,003	4,378,127	3,358,444
	冊数	691	417	339
	特別集書費用	143,548	145,682	89,037
	冊数	50	43	30
(3) 郷土資料		3,188,949	1,589,336	1,984,151
	資料購入(備品費)費用	2,996,630	1,414,628	1,853,124
	図書冊数	848	921	835
	CD等点数	0	42	8
	資料購入(需用費)費用	192,319	174,708	131,027
	雑誌種数	12	11	10
	新聞紙数	4	4	1
○貸出サービス課				
(1) 貸出用図書 (備品費)		29,159,960	18,961,918	15,695,716
	一般資料図書購入費	27,179,374	18,179,478	15,118,256
	冊数	15,781	10,839	9,497
	視聴覚資料購入費	1,781,932	662,440	477,460
	点数	711	180	49
	点字図書分室用資料費	198,654	120,000	100,000
	点数	76	50	48
(2) 児童関係図書		6,733,135	3,829,092	3,384,028
	資料購入(備品費)費用	6,329,149	3,550,300	3,127,596
	児童図書冊数	4,746	2,410	2,653
	紙芝居巻数	44	16	19
	CD等点数	15	10	0
	資料購入(需用費)費用	403,986	278,792	256,432
	雑誌種数	65	41	37
	新聞紙数	3	3	3
	図書資料購入費合計	63,714,549	39,564,035	34,037,129
	図書購入費(備品費)	54,999,909	33,499,993	28,499,931

5 諸 統 計

○ 現有図書資料（平成21年3月31日現在）

〈単位：冊〉

区分 分類	館 内	館 外	こ ど も	点字分室	計	19年度末現在
0：総 記	98,385	2,455	5,531	38	106,409	103,568
1：哲 学	53,847	4,573	1,538	50	60,008	59,064
2：歴 史	102,152	7,879	6,193	52	116,276	114,375
3：社会科学	259,302	12,507	8,642	112	280,563	274,432
4：自然科学	85,048	8,891	11,787	481	106,207	104,313
5：技 術	114,270	5,242	4,630	76	124,218	121,511
6：産 業	69,628	2,592	2,152	5	74,377	72,953
7：芸 術	112,468	7,921	14,022	156	134,567	131,459
8：言 語	21,677	1,577	2,129	312	25,695	25,407
9：文 学	195,737	67,777	43,678	787	307,979	303,944
童 話	7	6,865	13,592	0	20,464	20,376
絵 本	86	7,080	61,092	0	68,258	67,144
そ の 他	58,853	0	3,779	0	62,632	62,585
計（冊）	1,171,460	135,359	178,765	2,069	1,487,653	1,461,131

○ 利用者登録者数（平成20年度）

区 分	
年間館内登録者数	6,040 人
19年度末有効登録者数	*126,789 人
団体貸出（団体）	5 団体
読書会文庫（団体）	16 団体
点字図書分室	41 人

*貸出利用可能な登録者数を記載

○ 図書貸出冊数（平成20年度）〈単位：冊〉

区 分		冊 数
個 人 貸 出	図 書	836,350
	洋 書	3,153
	視 聴 覚 資 料	36,990
	逐 次 刊 行 物	44,071
	そ の 他	6,639
	小 計	927,203
市町村協力	協力貸出(図書館)	22,496
	協力貸出(図書館 未設置町教育委員会)	635
	来 館 貸 出	790
	小 計	23,921
団 体	団 体 貸 出	1,186
	読 書 会 文 庫	1,457
	小 計	2,643
障 害 者 専 用 カ セ ッ ト		1,285
点 字 図 書 分 室		1,221

○ 月別利用状況 (平成20年度)

〈単位：日・人・冊・回〉

	開館 日数 (日)	登 録 者		貸 出 利 用 者		貸 出 冊 数		リ ク エ ス ト		参 考 質 問						
		月 計	日平均	月 計	日平均	月 計	日平均	月 計	日平均	口頭	電話	文書	メール	資料案 内	月計	日平均
4 月	25	498	20	17,975	719	78,696	3,148	1,760	70	63	34	17	4	1,053	1,171	47
5 月	26	511	20	18,773	722	81,334	3,128	1,806	69	64	43	19	17	1,129	1,272	49
6 月	24	545	23	18,334	764	78,199	3,258	1,733	72	57	33	16	8	1,071	1,185	49
7 月	26	642	25	19,534	751	82,473	3,172	1,868	72	71	47	9	19	1,230	1,376	53
8 月	26	794	31	21,728	836	90,948	3,498	1,558	60	54	30	23	14	1,235	1,356	52
9 月	24	481	20	17,508	730	74,598	3,108	1,544	64	37	51	6	18	1,087	1,199	50
10月	26	479	18	18,426	709	78,495	3,019	1,560	60	60	34	7	13	1,160	1,274	49
11月	25	514	21	19,004	760	81,352	3,254	1,768	71	68	52	8	4	1,024	1,156	46
12月	22	330	15	15,739	715	67,151	3,052	1,432	65	59	38	9	7	881	994	45
1 月	17	361	21	13,800	812	60,389	3,552	1,192	70	49	31	7	4	793	884	52
2 月	20	437	22	16,813	841	72,950	3,648	1,646	82	67	34	11	15	1,068	1,195	60
3 月	25	448	18	18,755	750	80,618	3,225	1,833	73	85	39	7	4	1,091	1,226	49
合計	286	6,040		216,389		927,203		19,700		734	466	139	127	12,822	14,288	
平均	24	503	21	18,032	757	77,267	3,242	1,642	69	61	39	12	11	1,069	1,191	50

○ 相互貸借の内訳（平成20年度）

貸 借 先	貸 出		借 受		貸 借 先	貸 出		借 受	
	件 数	冊 数	件 数	冊 数		件 数	冊 数	件 数	冊 数
国立国会図書館			6	8	盛岡市立（岩手）			1	1
北海道立	1	2	1	1	仙台市若林（宮城）	1	1		
青森県立	1	1			仙台市宮城野（宮城）	2	4		
宮城県立	1	1	1	2	藤岡市立（群馬）	1	1		
茨城県立	1	1			さいたま市立春野（埼玉）	1	1		
栃木県立	1	1	1	1	川越市立中央（埼玉）	2	2		
群馬県立	1	1			志木市いろは遊学（埼玉）	1	1		
埼玉県立浦和			1	1	戸田市立（埼玉）			1	1
千葉県立中央	2	3			習志野市立谷津（千葉）	1	1		
千葉県立東部	1	1			世田谷区立中央（東京）			1	1
神奈川県立川崎			1	1	新宿区立中央（東京）	1	1		
県立長野	1	3			目黒区立目黒本町（東京）	2	2		
愛知県芸術文化センター愛知県	4	6	5	5	多摩市立（東京）	1	1		
三重県立	1	1	3	3	武蔵野市立中央（東京）	3	9		
京都府立	2	2	3	3	立川市中央（東京）	1	2		
大阪府立中央	1	1	5	10	藤沢市総合市民（神奈川）	1	1		
大阪府立中之島	1	5	1	1	新潟市立潟東（新潟）	2	5		
兵庫県立			4	9	新潟市立坂井輪（新潟）	1	1		
和歌山県立			1	1	新潟市立白根（新潟）	1	1		
鳥取県立	2	7	1	1	長岡市立中央（新潟）	1	1		
岡山県立	2	4	7	7	見附市立（新潟）	1	1		
山口県立山口	1	1	1	3	阿賀野市立（新潟）	1	1		
香川県立	1	1	19	21	三条市立（新潟）	1	1		
愛媛県立	5	11	6	7	塩尻市立（長野）	2	6		
高知県立	9	16	11	18	松本市中央（長野）	1	1		
福岡県立	3	4			静岡市立中央（静岡）	2	2		
佐賀県立	3	3	1	1	静岡市立南部（静岡）	1	1		
長崎県立長崎	2	2	2	2	静岡市立御幸町（静岡）	2	8		
熊本県立	2	2			島田市立島田（静岡）	1	1		
大分県立	1	1			菊川市立図書館菊川文庫（静岡）	1	1		
宮崎県立	7	7			名古屋市立鶴舞中央（愛知）	3	3		
鹿児島県立			1	2	名古屋市緑（愛知）	1	1		
沖縄県立	2	2	1	2	豊田市中央（愛知）	1	1		
旭川市永山（北海道）	1	1			尾張旭市立（愛知）	3	3		
岩見沢市立（北海道）	2	2			春日井市（愛知）	1	1		
富良野市立富良野（北海道）	1	2			田原市立（愛知）	1	1		
江別市情報（北海道）	1	1			野洲（滋賀）	1	2		
石狩市民（北海道）	2	4			京都市中央（京都）	1	1		
青森市民（青森）	1	1			八幡市立八幡市民（京都）			1	2

貸 借 先	貸 出		借 受		貸 借 先	貸 出		借 受	
	件 数	冊 数	件 数	冊 数		件 数	冊 数	件 数	冊 数
亀岡市立（京都）			1	1	四国中央市川之江（愛媛）	3	4		
大阪市立中央（大阪）	1	1	2	2	八幡浜市立市民（愛媛）			1	1
枚方市立中央（大阪）	2	2			東温市立（愛媛）	7	11		
吹田市立さんくす（大阪）	4	4			西予市民（中央館）（愛媛）	2	8		
松原市民松原（大阪）			1	2	高知市立市民（高知）			4	4
茨木市立中央（大阪）			1	1	須崎市立（高知）	3	3		
神戸市立中央（兵庫）			1	1	土佐市立市民（高知）	2	2		
加古川市立ウェルネスパーク（兵庫）			1	1	四万十市立（高知）	5	8		
明石市立（兵庫）			1	1	香美市立（高知）	1	1		
姫路市立城ノ内（兵庫）	1	1			香南市香我美（高知）	1	1		
加東市東条（兵庫）	1	1			福岡市総合（福岡）	2	3		
三木市立（兵庫）	2	2			福岡市中央（福岡）	1	1		
生駒市（奈良）	1	1			福岡市早良（福岡）	1	1		
橿原市立（奈良）	1	1			北九州市立中央（福岡）			1	1
米子市立（鳥取）	1	1			久留米市立中央（福岡）	1	1		
倉敷市立水島（岡山）	1	1			太宰府市民（福岡）	1	1		
玉野市立（岡山）	1	1			行橋市（福岡）	1	4		
井原市立井原（岡山）	1	1			福津市立（福岡）	1	1		
総社市（岡山）	2	3			小城市民（佐賀）	1	1		
広島市立中区（広島）	1	1			長崎市立（長崎）	1	1		
呉市中央（広島）	1	1			松浦市立（長崎）	2	2		
福山市新市（広島）	2	2			上三川町立（栃木）	1	1		
東広島市立中央（広島）			1	1	長泉町民（静岡）	1	1		
周南市立中央（山口）	1	1			愛荘町立愛知川（滋賀）	2	4		
高松市中央（香川）	10	15	2	2	平群町立（奈良）	2	2		
高松市国分寺（香川）	1	1			湯梨浜町立（鳥取）	1	1		
高松市松島（香川）	2	2	2	2	奈義町立（岡山）	1	1		
高松市香川（香川）	1	1			熊野町立（広島）	2	2		
さぬき市志度（香川）	6	9			三豊市詫間町（香川）	1	1	1	1
さぬき市寒川（香川）	1	2			多度津町立明德会（香川）			3	3
丸亀市立中央（香川）			1	1	砥部町立（愛媛）	2	4		
丸亀市立飯山（香川）	2	6			内子町図書情報館（愛媛）			1	1
観音寺市立中央（香川）	1	1			四万十町立（高知）	1	1		
東かがわ市とらまる（香川）	1	2			芸西村立（高知）	1	1		
松山市立中央（愛媛）	20	48	7	9	坂祝中央公民館図書室（岐阜）	1	1		
松山市立三津浜（愛媛）			1	1	東北大学附属（工学分館）	1	1		
新居浜市立別子銅山記念（愛媛）	2	2	1	1	鳥取大学付属	1	6		
今治市立中央（愛媛）	9	14			追手門学院大学			1	1
西条市立東予（愛媛）	1	2							
西条市立西条（愛媛）			1	1	計	251	384	123	154

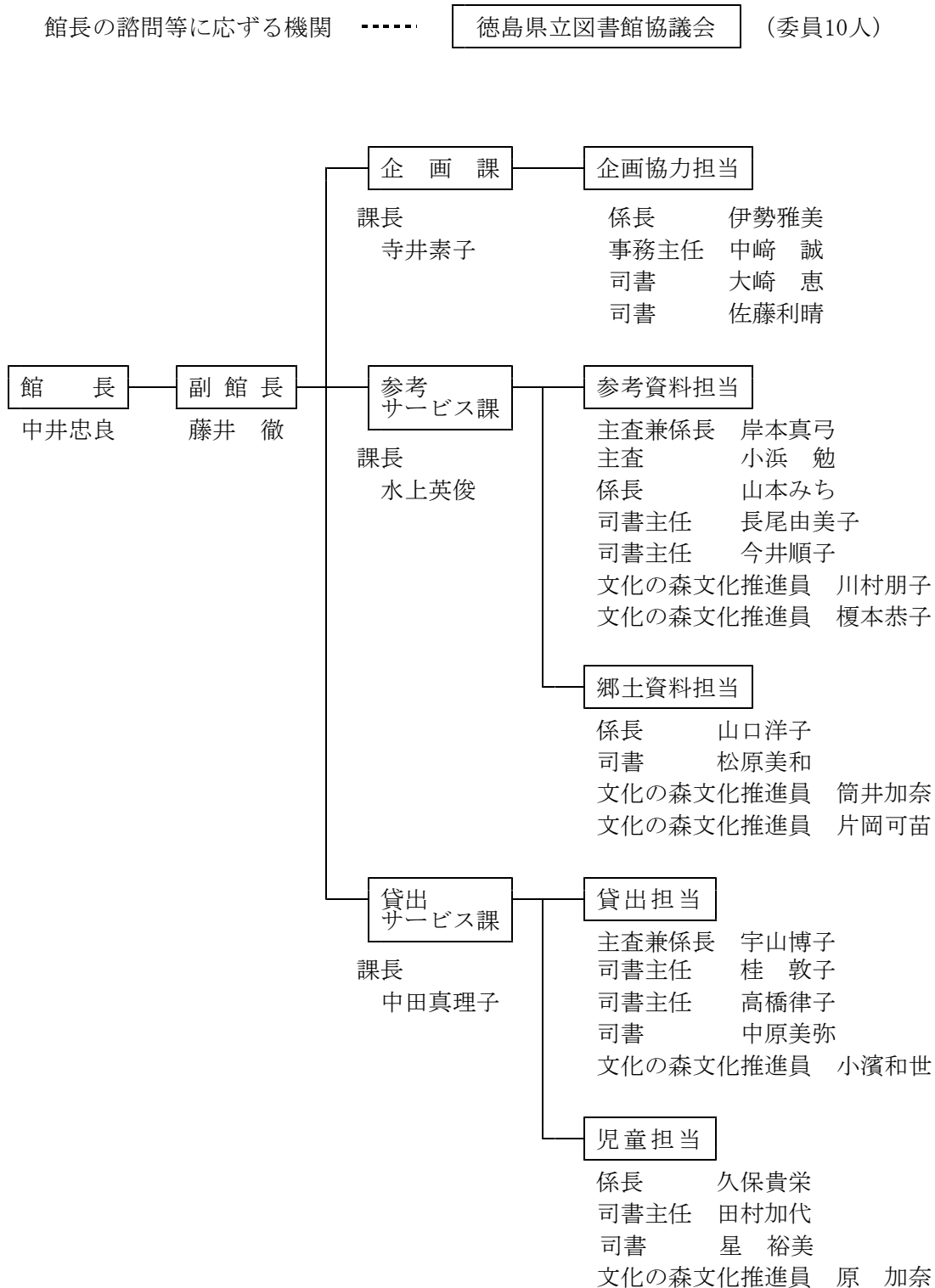
※県外との相互貸借のみ

○ 点字図書分室 ー 利用統計 (平成20年度) (単位：日・人・冊)

月 別	開館日数	入館者数	貸出冊数
H20 4 月	20	137	94
5	20	117	161
6	21	229	196
7	22	148	121
8	21	51	53
9	20	136	106
10	22	154	83
11	18	241	91
12	19	82	73
H21 1	19	143	101
2	19	117	89
3	21	129	53
計	242	1,684	1,221

IV 管 理

1 組織機構・職員（平成21年4月1日現在）



2 施設・設備

建物の概要

- ◎ 建築面積 4,354.182㎡
- ◎ 延床面積 8,989.594㎡
- ◎ 構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造 地上3階 塔屋2階
- ◎ 収蔵能力 約120万冊

<施設規模及び構成要素>

用途・分類	面積 (㎡)	用途・分類	面積 (㎡)
<開架スペース>	[4,085]	<管理スペース>	[1,393]
一般書架スペース	1,638	館長室	54
開架書架コーナー	1,305	事務室（整理作業室）	411
ブラウジング	243	コンピュータ室	48
対面朗読室	13	会議室	87
ワークルーム	22	スタッフラウンジ	60
カウンター	55	集会室（大）	122
こどもの本コーナー	566	集会室（小）	65
開架書架コーナー	502	集会準備室	25
おはなしコーナー	37	控室	24
児童資料室	27	団体貸出室	39
新聞雑誌コーナー	370	図書整理室	74
参考資料コーナー	427	サービスヤード	122
開架書架コーナー	404	展示ロビー	82
研究室	23	応接室	35
郷土資料コーナー	422	警備員室	22
開架書架コーナー	355	更衣室(2)	22
マイクロリーダー室	27	湯沸室(2)	17
研究室	23	倉庫(2)	84
撮影室	17		
エントランスホール	204	<機械・設備スペース>	[693]
ロッカーコーナー	69	機械室(5)	575
その他	389	電気室	92
<収蔵スペース>	[1,843]	ハロンガスボンベ室	26
館内書庫	1,434	<その他>	[975]
館外書庫	349	1階エントランス	225
貴重書庫	60	その他	750
* 書庫は積層式になっているため、実質3,626㎡ある。			

3 沿 革

年 月 日	事 項
大正 5 年 7 月 24 日	大正天皇即位記念として創立。徳島県立光慶図書館と称する。
大正 6 年 6 月 24 日	開館式を挙げる。
昭和 20 年 7 月 4 日	戦災により焼失する。
昭和 24 年 5 月 3 日	徳島県立光慶図書館を再建し、憲法記念館と称する。
昭和 25 年 3 月 13 日	火災により焼失する。
昭和 25 年 7 月 25 日	移動図書館車「文化バス」が巡回を開始し、館外奉仕活動始める。
昭和 25 年 12 月 1 日	図書館法により、徳島県立図書館と称する。
昭和 28 年 11 月 3 日	館舎を再建し、館内奉仕活動始める。
昭和 30 年 4 月 1 日	「文化バス」を「やまなみ号」と改称する。
昭和 37 年 3 月 18 日	移動図書館車「やまなみ 2 号」を増車、「やまなみ号」を「やまなみ 1 号」と改称する。
昭和 41 年 7 月 24 日	創立 5 0 周年記念式典を挙げる。
昭和 43 年 4 月 1 日	徳島県憲法記念館規則が廃止され、徳島県立図書館規則が定められた。 会計規則の一部改正により、廨の名称が憲法記念館から県立図書館に改められた。
昭和 45 年 3 月 31 日	徳島県立図書館規則が廃止され、徳島県立図書館管理規則が定められた。
昭和 51 年 7 月 14 日	移動図書館車を廃車し、配本車「やまなみ 2 号」を新設する。
昭和 52 年 7 月 28 日	創立 6 0 周年記念大会を挙げる。
昭和 55 年 1 月 7 日	知事が、図書館、博物館の改築、美術館の建設を中核とした「文化の森」構想を発表する。
昭和 57 年 3 月 23 日	文化の森の建設が、徳島市八万町向寺山に決定された。
昭和 59 年 5 月 9 日	図書館基本構想検討委員会が発足する。
昭和 61 年 3 月 10 日	文化の森各文化施設の基本設計が完了する。
昭和 62 年 3 月 10 日	文化の森各文化施設の実施設計が完了する。
昭和 62 年 6 月 25 日	創立 7 0 周年記念講演会を挙げる。
昭和 62 年 7 月 14 日	文化の森各文化施設の建設工事に着手する。
昭和 63 年 2 月 1 日	協力車「やまなみ」を新設する。(移動図書館事業の廃止による。)
平成元年 10 月 31 日	文化の森図書館棟の本体工事が竣工する。
平成 2 年 4 月 1 日	文化の森図書館へ移転のため休館する。
平成 2 年 11 月 3 日	文化の森図書館として新築開館する。
平成 7 年 10 月 17 日	文化の森開園 5 周年記念事業「ベストセラーでみる戦後展」を開催する。
平成 12 年 10 月 20 日	文化の森開園 1 0 周年記念「世紀末大博覧会」を 5 館共同で開催する。 図書館は、「海野十三の描いた未来」を担当する。
平成 17 年 10 月 22 日	文化の森開園 15 周年記念企画展「ふるさと再発見－15 の人・もの・場所」を 5 館共同で開催する。図書館は、「岡本韋庵」の展示等を担当する。

4 歴代館長

就任年月日	館長	館長事務取扱
大正 5 年 7 月 26 日		県内務部長 広瀬直幹
大正 5 年 11 月 6 日		県内務部長 亀井光政
大正 6 年 3 月 31 日		県学務課長 林恒四郎
大正 6 年 10 月 10 日		県学務課長 確野千太郎
大正 10 年 3 月 17 日		司書 岩瀬亀之進
大正 10 年 3 月 31 日	岩瀬 亀之進	
大正 13 年 12 月 6 日		県学務課長 鈴木省吾
大正 13 年 12 月 20 日		県内務部長 小島庄吉
大正 14 年 1 月 9 日		県学務課長 小松本三郎
大正 15 年 8 月 26 日		県社会教育主事 栖崎善一
昭和 2 年 2 月 14 日	坂本 章三	
昭和 13 年 9 月 22 日	今田 好太	
昭和 19 年 3 月 22 日		県青少年教育課 三好菊夫
昭和 19 年 4 月 25 日		県青年教育課長 沖田武雄
昭和 19 年 6 月 6 日	大岡 谷 幹男	
昭和 20 年 4 月 26 日	岡島 幹雄	
昭和 22 年 8 月 31 日	原田 武夫	
昭和 24 年 5 月 3 日	蒲池 正信	
昭和 37 年 4 月 1 日	藤居 浩一	
昭和 38 年 4 月 1 日	上原 俊一	
昭和 44 年 4 月 1 日	竹田 泰臣	
昭和 50 年 4 月 1 日	喜田 静雄	
昭和 52 年 4 月 1 日	高井 廣光	
昭和 54 年 4 月 1 日	石堂 俊夫	
昭和 56 年 4 月 1 日	近藤 健二	
昭和 58 年 4 月 1 日	岩佐 正裕	
昭和 61 年 4 月 1 日	岸 正之	
昭和 63 年 4 月 1 日	芝山 博	
平成 2 年 4 月 1 日	山下 精	
平成 5 年 4 月 1 日	日野 二	
平成 7 年 4 月 1 日	中川 巖	
平成 8 年 4 月 1 日	武市 正	
平成 10 年 4 月 1 日	米澤 靖二	
平成 11 年 4 月 1 日	大小 明宏	
平成 13 年 4 月 1 日	小田 隆昭	
平成 14 年 4 月 1 日	福島 治	
平成 15 年 4 月 1 日	松平 清	
平成 16 年 4 月 1 日	今崎 聰	
平成 17 年 4 月 1 日	桐本 春一	
平成 18 年 4 月 1 日	早見 憲	
平成 19 年 4 月 1 日		近代美術館長 阿部修三
平成 19 年 5 月 1 日	桑村 誠	
平成 20 年 4 月 1 日	上野 秀	
平成 21 年 4 月 1 日	中井 忠良	

V 平成20年度行事記録

1 集会行事

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
4月5日	阿波学会第4回編集委員会		紀要54号投稿状況、 原稿について	8
5月14日	阿波学会理事会		評議員会資料について	12
5月16日	徳島県公共図書館協議会理事会		20年度決算、21年度計 画、役員改選	20
5月21日	阿波学会評議員会		紀要54号の編集 20年度決算、21年度計 画、役員改選	25
5月27日	徳島県読書振興協議会理事会 徳島県読書振興協議会総会		平成20年度事業報告、 決算報告 他	24 49
6月13日	第1回徳島県図書館職員研修会	講師：伊藤昭治氏	講義 「本をどう選ぶか」 グループ討議 他	47
6月27日	第2回徳島県図書館職員研修会	講師： 山本宏義氏 県立図書館職員	「指定管理者制度と図 書館経営」、「はじめ てのレファレンス」	43
7月1日	阿波学会総合学術調査レギュ レーション		調査テーマの確認 用品の確認 地元との協議	28
7月11日	第3回徳島県図書館職員研修会	講師： 渡辺幹雄氏 県立図書館職員	「地域に根ざす図書館 をめざして」 「本の修理講座」	54
8月1日	平成20年度総合学術調査結団式	美馬市教育委員会 講師： 木本 誠二氏		117
8月27日	文化の森人権研修 (第1回職場研修：21世紀館 イベントホール)			41

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
8月28日	徳島県読書振興協議会優良読書 グループ選考会			8
9月5日	第2回徳島県公共図書館協議会 研究・研修委員会			9
9月26日	市町村立図書館協力業務実務担 当者会（南部：阿南図書館）			12
10月2日	市町村立図書館協力業務実務担 当者会（中央：県立図書館）			14
10月3日	市町村立図書館協力業務実務担 当者会（西部：山川図書館）	四国4県立図書館 長		15
10月4日	平成20年度子どもの読書研修会	講師：余郷裕次氏	「絵本の仕掛けとその 読み聞かせの効果」	51
10月22日	資料検索講座①：初級	講師： 県立図書館職員	「図書館を知ろう」	8
10月23日	阿波学会紀要55号第1回編集委 員会		阿波学会紀要第55号の 編集について	9
10月25日	徳島県読書振興大会 (東みよし町)	講師： 秋田敏彰氏	講演「情報と読書」、 読書グループの活動報 告 他	277
10月30日	資料検索講座②：上級	講師： 県立図書館職員	「図書館を知ろう」	5
11月6日	資料検索講座③：上級	講師： 県立図書館職員	「図書館を知ろう」	5

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
11月14日	第3回徳島県公共図書館協議会 研究・研修委員会			9
12月2日	学校図書館協力貸出説明会		学校図書館協力貸出の 利用詳細について	25
12月2日 ～7日	文化の森人権問題啓発（識字） 展（第3回職場研修）			41
12月7日	美馬市木屋平総合学術調査発表 会			71
1月23日	第4回徳島県図書館職員研修会	講師： 岡田奈奈美氏	「今、視聴覚資料を安全・有効に使うために （著作権）」	46
〃	徳島県公共図書館実務担当者会			39
〃	学校図書館実務担当者会		学校図書館協力貸出の 実務説明	21
〃	阿波学会紀要第55号第2回編集 委員会		阿波学会紀要55号の編 集について	12
2月13日	阿波学会紀要第55号第3回編集 委員会			9
2月18日	徳島県立図書館協議会			21
2月20日	徳島県図書館大会	講師： 塩見 昇氏 三村敦美氏	講演：「これからの図 書館づくりを考える」 「図書館評価を考える」	89

2 展 示 事 業

期 間	展 示 内 容	備 考
3月25日 ～ 6月1日	「イギリス絵本の世界～伝統と革新」	イギリスの代表的絵本作家の作品を所蔵資料から紹介し、展示。
6月31日 ～ 7月21日	「ストップ！地球温暖化」展	世界的にも関心を集めている「地球温暖化」について、環境パネルの展示、関連資料を集めたコーナーを設置。
7月23日 ～ 8月31日	「図書委員が選ぶとっておきの本」	昨年度に引き続き、県立学校38校の図書委員がそれぞれ推奨する本を、紹介文とともに展示。
9月2日 ～ 10月26日	「始めよう！健康徳島」	健康に関するパネル、パンフレット等の展示、関連資料を集めたコーナーを設置。
10月28日 ～ 12月27日	「地域ICT未来フェスタ2008 in とくしま」協賛事業 「コンピュータとくらし」	インターネットの普及で急速に身近になったコンピュータの歴史とネットワーク社会の暮らしを紹介。
12月2日 ～ 12月7日	「文化の森人権啓発展－識字活動を中心として－」	文化の森各館と共催して、識字、人権啓発図書を展示。 (21世紀館 多目的活動室)
1月6日 ～ 1月25日	「雪のある風景を楽しむ！鳥取県の冬景色！！」	鳥取県立図書館との共催で、鳥取県の観光展示、徳島・鳥取ゆかりの詩人、生田春月の紹介。 (平成21年度徳島展を鳥取県立図書館で開催)
1月6日 ～ 3月22日	「とくしまのタウン誌」	今までに徳島県で発行されたタウン誌を展示。併せて、タウン誌関係の資料も紹介。
2月17日～3月22日	「顕微鏡下に見る光の芸術写真展～放送大学との連携開始記念～」	4月から放送大学徳島学習センターと連携協力を開始するにあたり、放送大学の協力により提供された顕微鏡写真を展示
3月24日～5月17日	「赤ちゃんと楽しむ絵本展」	子育て支援の一環として、赤ちゃん絵本をその内容がわかりやすいように項目に分けて展示紹介。また、ブックリスト等も展示。

「徳島県立図書館サービス向上目標～地域の情報拠点を目指して～」

県立図書館のこれまでの活動と実績、現状と課題を検討し、文化の森20周年に当たる平成22年を一つのステップとして、「徳島県立図書館サービス向上目標～地域の情報拠点を目指して～」を平成19年3月に策定しました。この向上目標においては、5つの重点目標を掲げています。

重点目標

- 1 暮らしに役立つサービスを提供します
- 2 情報化に対応したサービスを展開します
- 3 子どもの読書活動を支援します
- 4 地域文化の収集と発信に努めます
- 5 図書館ネットワークを推進します

平成20年度も目標実現に向け、以下のことを新しく始めました。今後も引き続き努めていきます。

① 市町村立図書館との蔵書横断検索接続館が11館となりました。(2009.3.19～)

県立図書館ホームページから、県内図書館所蔵資料の検索が一度にできる横断検索機能に、阿南市立那賀川図書館が加わり、県内公共図書館11館（県内28館の内）の蔵書検索が簡単に早くできるようになりました。図書館は一つの館だけでサービスしているのではなく、図書館同士協力しています。日頃利用している図書館には所蔵していない資料が他の図書館にないか、県立図書館のホームページから簡単に調べられる横断検索機能を今後、県内すべての図書館を対象にできるようすすめています。

② 特別集書「橋と川」コーナーの資料の貸し出しを始めました。(2009.2.6～)

徳島県は祖谷のかずら橋、大鳴門橋、吉野川、那賀川など多数の有名な橋と川を有し、県民生活にも密着していることから、当館では「橋と川」に関係した資料を開館時より収集し、特設コーナーを設けています。以前は、館内利用に限定していましたが、2月より貸し出しを始めました。（一部貸し出しできないものもあります）

③ データベースのプリントアウトサービスを始めました。(2008.4～)

データベースには、DVD-Rom版「明治の読売新聞」や、Web版「聞蔵」（「朝日新聞」記事データベース）などがあり、専用端末で閲覧できます。平成20年度より、契約上可能なものに限り、プリントアウトサービスを始めました。

④ 子どもたちへの読み聞かせ用資料として、大型絵本・大型紙芝居を積極的に収集し、貸し出ししています。

こどもの本コーナーカウンター横の児童資料室には、こどもの本の研究書のほか、読み聞かせにおすすめの本を紹介した資料や、絵本を2倍以上大きくした大型絵本もあって、地域や学校で子どもたちに読み聞かせをされている方々に利用していただけるよう用意しています。平成21年3月末現在、大型絵本160タイトル、大型紙芝居15タイトルを所蔵し、貸し出しもしています。

⑤ 学校図書館との連携を進める取り組みとして、高等学校図書館への協力貸出を始めました。(2009.2～)

生徒や教職員の多様な資料要求に応えている学校図書館に、県立図書館蔵書を貸し出すことにより、支援を始めました。2月より、県立図書館に来館の他、市町村立図書館の協力により、高等学校の近くにある図書館を通じて貸し出すサービスを試行開始しています。平成21年度中に県内の高等学校図書館および特別支援学校図書館すべてが利用できるよう進めていきます。

⑥ 県内外の団体と連携した取り組みをしています。

・鳥取県立図書館との共同企画展を開催しました。

徳島県と鳥取県の観光、文化交流促進を目指して、鳥取県の観光ポスターやパンフレットの展示のほか、両県に関係する作家についての展示も行いました。

平成21年夏には鳥取県立図書館において、徳島県を紹介する展示を行います。

・放送大学徳島学習センターと連携し、「まなびの森」講演会を実施します。

放送大学徳島学習センターとの連携により、平成21年4月から月1回の予定で講演会を実施することになりました。平成21年3月6日に双方で協定書を交わし、連携を記念して県立図書館1階にて「顕微鏡下に見る光の芸術写真展～放送大学との連携開始記念～」を開催しました。

・「まちの保健室」開室(2008.9.27～)

徳島県看護協会による健康相談が、毎月第2、第4土曜日(13:00～16:00)徳島県立図書館1F玄関ロビーにて始まりました。関連して、健康についてのいろいろな資料やパネルの展示も行いました。

⑦ 県行政への支援の一環として、県職員に定期的に情報を発信しています。(2008.12～)

行政事務や政策立案に参考となる資料や契約しているデータベースなどの案内、情報の調べ方等を県職員用ポータルサイトに掲載しています。

〈データで見る徳島県立図書館の現状〉

年度	H16	H17	H18	H19	H20	
開館日数(日)	286	287	287	288	286	
入館者数(人)	602,609	613,521	581,171	564,130	534,883	* 累計 9,527,996人、H17から平日の火～金は19:00まで開館
登録者数(人)	7,865	7,195	6,683	6,458	6,040	* 累計126,789人(有効登録者数)
個人貸出冊数(冊)	962,615	972,403	962,055	953,669	927,203	
協力貸出冊数(冊)	26,138	26,535	26,898	25,105	23,921	* 市町村立図書館への貸出(図書館未設置教育委員会への貸出含む)
県外相互貸借冊数(冊) (内、貸出冊数)	529 (435)	503 (390)	528 (369)	564 (400)	538 (384)	
リクエスト件数	17,141	18,873	20,901	20,606	19,700	
レファレンス件数	7,980	8,161	16,034	13,494	14,288	
蔵書冊数(冊)	1,036,724	1,052,288	1,070,693	1,090,661	1,105,644	* 雑誌・視聴覚資料を除く
購入図書(冊)	38,180	25,605	22,518	16,326	14,213	* 雑誌・視聴覚資料を除く
雑誌購入種数	585	597	580	373	341	
新聞購入種数	60	60	58	41	35	
資料充実費(千円) 内、図書費(千円)	81,296 70,000	71,031 60,000	66,031 55,000	41,706 33,500	35,506 28,500	
人口1人当たり図書費(円)	85.96	74.05	68.32	41.85	35.87	
人口1人当たり貸出数(冊)	1.18	1.20	1.20	1.19	1.17	
人口1人当たり蔵書数(冊)	1.27	1.30	1.33	1.36	1.39	
県人口(人)	814,378	810,285	805,028	800,421	794,508	* 県人口は、「徳島県人口移動調査」当該年度4月1日時点の人口

徳島県内市町村立図書館一覧

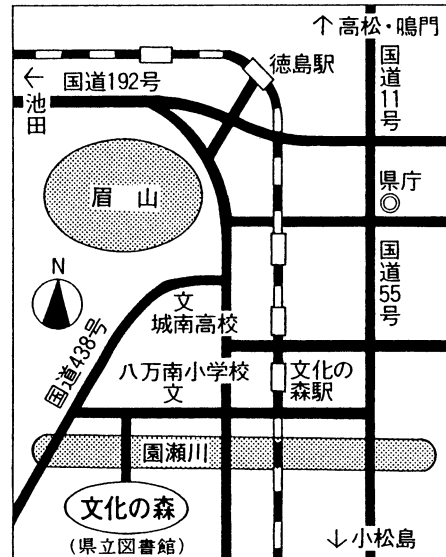
(横断検索可能館)



	図 書 館 名	住 所	電話番号 FAX番号	開館時間	休館日 (年末年始・特別整理期間以外)
1	徳島市立図書館	〒770-0851 徳島市徳島町城内2-1	088-654-4421 088-654-4423	9:00～20:00 日・祝 9:00～19:00	火曜
2	鳴門市立図書館	〒772-0011 鳴門市撫養町大桑島字蛭子山49	088-685-0255 088-686-6589	9:00～17:30 木・金 9:00～18:30	月曜・祝日・月末
3	生涯学習センター 小松島市立図書館	〒773-0001 小松島市小松島町字新港29-11	0885-32-1100 0885-32-7188	10:00～18:00	月曜・月末 祝日(5/5, 11/3除く)
4	阿南市立 阿南図書館	〒774-0011 阿南市領家町本荘ケ内121	0884-23-2020 0884-23-6814	9:00～18:00 土・日 9:00～17:00	月曜・祝日・月末
5	那賀川図書館	〒779-1235 阿南市那賀川町苅屋308-1	0884-42-3111 0884-42-3299	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
6	羽ノ浦図書館	〒779-1101 阿南市羽ノ浦町中庄上ナカレ16-3	0884-44-2100 0884-44-2099	10:00～18:00	月曜・祝日の翌火曜 月末(土日月の時金曜)
7	吉野川市立 山川図書館	〒779-3404 吉野川市山川町北島19-7	0883-42-5222 0883-26-4101	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
8	川島図書館	〒779-3303 吉野川市川島町桑村883-1	0883-25-3141 0883-25-5382	10:00～18:00	水曜・祝日 月末資料整理日
9	阿波市立 阿波図書館	〒771-1703 阿波市阿波町東原167-1	0883-35-5101 0883-35-5109	9:00～19:00 9:00～18:00(10～3月)	月曜・月末
10	市場図書館	〒771-1602 阿波市市場町上野段212-2	0883-36-6455 0883-36-6456	9:00～19:00 9:00～18:00(10～3月)	月曜・月末
11	土成図書館	〒771-1506 阿波市土成町土成字漆畑220	088-695-5385 088-695-5515	9:00～19:00 9:00～18:00(10～3月)	月曜・月末
12	吉野笠井図書館	〒771-1402 阿波市吉野町西条字大内13-1	088-696-4686 088-696-5139	9:00～19:00 9:00～18:00(10～3月)	月曜・月末
13	美馬市立 脇町図書館	〒779-3610 美馬市脇町大字脇町154-1	0883-53-9666 0883-53-6190	9:00～19:00	火曜・祝日 第3木曜
14	穴吹図書館	〒777-0005 美馬市穴吹町穴吹字九反地5	0883-52-1100 0883-52-2221	9:00～17:00	火曜・祝日 第3木曜
15	三好市 池田図書館	〒778-0002 三好市池田町マチ2476-2	0883-72-2781 0883-76-0514	10:00～18:00(4-9月) 9:30～17:30(10-3月)	月曜・祝日
16	井川図書館	〒779-4802 三好市井川町岡野前64	0883-78-4311 0883-78-4305	10:00～18:00	火曜
17	勝浦町図書館	〒771-4305 勝浦郡勝浦町大字久国字久保田2-1	08854-2-2300 08854-2-4900	9:30～18:00	月曜・月末
18	佐那河内村立図書館	〒771-4101 名東郡佐那河内村下字中辺71-1	088-679-2817 088-679-2125	8:30～17:00	土曜・日曜・祝日
19	那賀町木頭図書館	〒771-6403 那賀郡那賀町木頭和無田字マツギ40	08846-8-2226 08846-8-2566	9:30～18:00	日曜・祝日
20	美波町日和佐図書 ・資料館	〒779-2305 海部郡美波町奥河内字弁才天5-1	0884-77-2733 0884-77-0845	10:00～18:00 土・日 10:00～17:00	月曜・祝日
21	牟岐町立図書館	〒775-0004 海部郡牟岐町大字川長字新光寺82	0884-72-2300 0884-72-3301	10:00～18:00	月曜・第3木曜 祝日
22	海陽町立 海南図書館	〒775-0202 海部郡海陽町四方原字旭町38-1	0884-73-3591 0884-73-3551	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
23	穴喰図書館	〒775-0501 海部郡海陽町穴喰浦字穴喰375	0884-76-1030 0884-76-1040	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
24	松茂町立図書館	〒771-0220 板野郡松茂町広島字四番越6-1	088-699-8722 088-699-8784	10:00～18:00	月曜・月末
25	北島町立図書館	〒771-0207 板野郡北島町新喜来字南古田91	088-698-1100 088-698-1180	10:00～18:00	月曜・第3木曜 祝日(土日の時は開館)
26	藍住町立図書館	〒771-1202 板野郡藍住町奥野字猪熊175-2	088-692-0070 088-692-0170	10:00～18:00	月曜・祝日 第3木曜
27	板野町文化の館 図書館	〒779-0108 板野郡板野町犬伏字東谷13-1	088-672-5888 088-672-5999	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
28	東みよし町立図書館	〒779-4702 三好郡東みよし町西庄字横手51	0883-82-1150 同上	10:00～18:00(4-9月) 10:00～17:30(10-3月)	月曜・火曜 祝日・月末(土・日除く)

徳島県立図書館案内図

- J R 徳島駅から／徳島市営バス・徳島バス利用（約 25 分）
- J R 牟岐線文化の森駅から／徒歩（約 35 分）



開館時間

- ・ 火曜日から金曜日まで 午前9時30分から午後7時まで
- ・ 土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。） 午前9時30分から午後5時まで

休館日

- ・ 月曜日
ただし、国民の祝日（振替休日含む）のときは、その後最も近い休日でない日
- ・ 毎月第3木曜日（国民の祝日にあたるときは、その翌日）
- ・ 12月28日から翌年の1月4日までの日
- ・ 特別整理期間（年間10日間以内、例年1月下旬から2月上旬まで）
- ・ 臨時休館日

徳島県立図書館 年 報 平成 2 1 年度版

発行日 平成 2 1 年 6 月 1 日

発行人 〒770-8070
徳島市八万町向寺山
文化の森総合公園
徳島県立図書館
館長 中 井 忠 良

TEL (088)668-3500 (代)

FAX (088)668-6904
